



YSA-310JP

日本消防検定協会
鑑定合格品

平成18年6月より
住宅への
住宅用火災警報器
設置が
義務化!

初期火災を素早くお知らせ。

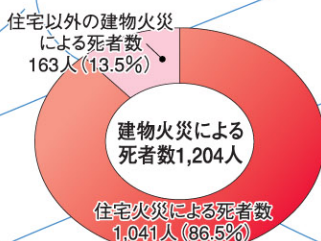
大切な住まいと 家族の安全を守ります。

消防法改正により、平成18年6月から
住宅への住宅用火災警報器設置が義務づけられました。

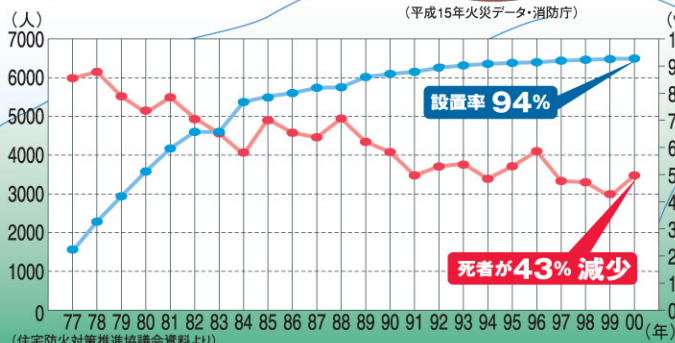
※既存住宅への設置義務は、最長平成23年6月まで猶予されます。
(市町村により異なります)。

火災の早期発見が、死亡事故を未然に防ぎます。

住宅火災による死者数は、建物火災による死者数の約9割です(右表)。住宅用火災警報器の設置が義務化されているアメリカ合衆国内では、住宅用火災警報器の普及推進により、22年間で死者が43%減少しています(下表)。住宅火災による死者を減少させるためには、住宅用火災警報器等の設置は不可欠だといえます。



(平成15年火災データ・消防庁)



(住宅防火対策推進協議会資料より)

絵文字で わかりやすい。

本体側面に絵文字
(ピクトグラム)を配置。
知りたい情報が一目で
わかります。



住宅用火災警報器(煙式)

けむピー

YSA-310JP

※オープン価格

ヤマトプロテックオリジナル
電子マニュアル
(特許申請中)付き!
携帯電話で、「けむピー」の
使い方が確認できます。
<http://yp-vt.net/ysajp/>

煙を感知し火災を早期発見。

燃え広がる前に煙を敏感にキャッチ。素早く火災を発見して、就寝中でもアラーム(電子音とLEDの点滅)でお知らせします。

安心機能つき。

テストボタンで動作テストが簡単にできます。

工事不要で取り付け簡単。

面倒な電気配線工事は不要。天井面や壁面に、ドライバー1本で手軽に取り付けられます。



※壁面取付

住宅用火災警報器（煙式）



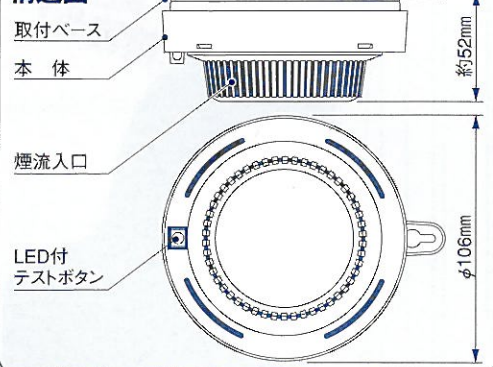
●消防法改正により...

平成18年6月から住宅への火災警報器設置が義務づけられました。
※既存住宅への設置義務は、最長平成23年6月まで猶予されます
(市町村により異なります)。

火災の早期発見が、死亡事故を未然に防ぎます。

住宅火災による死亡数は年々増加しており、半数以上が65歳以上の高齢者。その6割以上が、就寝時間中の逃げ遅れによるものです。

構造図



商品仕様

商品名	「けむピー」	復旧	旧：自動復旧式
型番	YSA-310JP	作動電流	10μA (監視時)、20mA (警報時)
種別	光電式住宅用防災警報器（煙式）	使用温度範囲	0～+40℃（結露がないこと）
型式	電池方式、2種（DC9V、20mA）、自動試験機能付	寸法	φ106mm × 52mm
型式番号	鑑住第18～12号	質量	約154g（電池・取付ベースを含む）
警報音	電子音	本体交換期限	製造年月より起算して10年
音圧	70dB/m 以上		
指定電池	専用リチウム電池（メーカー：Ultralife Batteries, Inc. 型番：U9VL-J）		

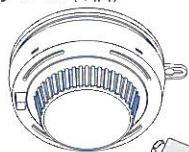
※指定の専用リチウム電池をご使用の場合、電池の寿命は約10年を想定しています。
但し、電池の寿命はお客様のご使用環境により、短くなる場合があります。

「けむピー」の取付けについて（A⇨B⇨C⇨D⇨Eの手順で取付けてください）

A・商品ならびに付属品の確認

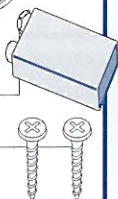
■商品セット内容

- ・「けむピー」本体（1台）
- ・取付ベース（1個）



付属品

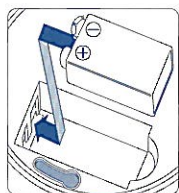
- ・専用リチウム電池（1個）
- ・取付用ネジ（2本）
- ・取扱説明書



B・電池の取付け

■電池の取付け方

本体には、電池取付用端子があります。電池取付用端子は大「－」、小「＋」があります。電池の電極も大「－」、小「＋」の構造をしています。大に「－」、小に「＋」の電極が正しく当てはまるようにセットしてください。



C・設置場所の選定

・次のようなところに取付けることをおすすめします。

- 寝室 ○子供部屋 ○階段
- 居間 ○廊下

・付属の取付用ネジが取り付けられる場所を選んでください。

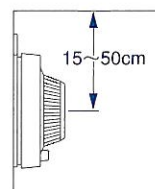
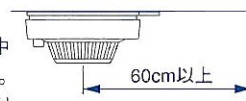
・天井・壁の構造、材質によっては取付用ネジを使用できない場合があります。

●設置及び維持基準については、政省令で定める基準に従い、各市町村条例で定められます。各市町村によって設置場所が異なる場合がありますので、各市町村が定める火災予防条例を確認してください。



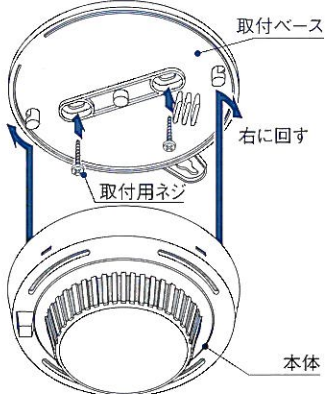
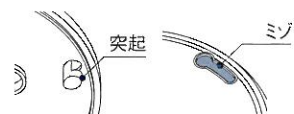
■取付位置

- 天井の中央部に取付けてください。
- 中央部に取付けられないときは、「けむピー」の中心を壁面から60cm以上離して取付けてください。
- はり等がある場合には、「けむピー」の中心をはりから60cm以上離して取付けてください。
- 廊下などの天井幅が1m以下の場合には、天井の中央部に取付けてください。
- 壁面に取り付けるときは、天井より15～50cm以内に「けむピー」の中心が位置するように取付けてください。
- 換気扇やエアコンなどの吹き出し口からは、1.5m以上離して取付けてください。



D・取付ベース・本体の取付け

- ・取付ベースに取付用ネジを差し込み、十分に固定するまでネジを締めつけてください。
- ・本体の背側を取付位置に置いて右廻りに回し、取付ベースの突起が本体側のミジにはまるように、しっかり締めてください。



E・動作の確認

- ・テストボタンを5秒間押し続けます。
- ・警報音（ピーピーピー）が3回鳴れば正常です。
- ・警報音が鳴らないときは『取扱説明書』の「故障かな?と思ったら」の項目でチェックしてください。

●あらゆる防災設備・機器のご用命は下記へ.....



※この住宅用火災警報器「けむピー」は、煙粒子からの散乱光を検出する赤外線光電方式により感知・発動します。
※仕様および外観は改良のため、予告なく規格・仕様変更等を行うことがありますので、ご了承ください。

ヤマトプロテック株式会社

本社 東京都港区白金台5-17-2 ホームページ <http://www.yamatoprotec.co.jp>

大阪・名古屋・札幌・仙台・さいたま・横浜・静岡・広島・松山・福岡

※このカタログは、再生紙を使用しています。